

# 公益社団法人 福井県ビルメンテナンス協会

## 第 5 回 理事会議事録 (通算第 81 回)

- 1 開催日時 令和 7 年 2 月 18 日 (火) 13 時 30 分～14 時 40 分  
2 開催場所 協会会議室  
3 理事総数及び定足数 総数 8 名 定足数 5 名  
4 出席理事 6 名  
木下勝元、杉田剛彦、内田新二、中村圭吾、會澤秀信、吉田保裕  
欠席理事 廣瀬 充、下中拓哉  
出席監事 下出隆嗣、松島和彦

### 5 議 案

- 決議事項 第 1 号議案 入会の承認について  
第 2 号議案 その他の事業の変更届出の承認について  
第 3 号議案 令和 7 年度事業計画書 (案) の承認について  
第 4 号議案 令和 7 年度収支予算書 (案) の承認について  
第 5 号議案 第 14 回社員総会の日時、場所並びに目的事項等

- 報告事項 ①事務局報告  
②会長報告  
③委員長会報告  
④運営委員会事業報告  
⑤総務委員会事業報告  
⑥広報委員会事業報告  
⑦教育研修委員会、労働安全委員会事業報告  
⑧青年部会事業報告

### 6 議事の経過と結果

#### (1) 副会長の挨拶

雪のない穏やかな年明けで、今年は雪が少なくてよいと話していた矢先に、2 月に大雪となった。さらに今週 1 週間、本日の夜から福井では雪が積もるかもしれないということ、特に奥越の方は非常に多い雪ということでご苦労されていることと思うが、皆さん十分注意していただきたいと思う。本日は 5 議案の審議ということで円滑に進めたいと思うのでご協力をお願いします。

#### (2) 定足数の確認等

事務局が定足数充足を確認し、第 5 回理事会の議事進行について説明をした。

#### (3) 前回議事録の承認並びに議案の審議と議決結果

会長が欠席のため、出席理事の互選により木下副会長が議長となり、本会議の成立を宣言した。

議事録署名人は定款 32 条の規定では出席した代表理事及び監事となっているが、代表理事欠席のため、法令に基づき出席理事全員及び監事とし、前回議事録については出席理事の全員で承認後、議案の審議に移った。

【決議事項】

◆第1号議案 入会の承認について

吉田運営委員会担当理事は以下のとおり説明した。1月17日付で株式会社EcoBuilds（エコビルズ）から入会申込書が提出され、会社概要については企業調書のとおりである。下記により運営委員会で予備審査を実施、入会の適否について審議した。その結果、正社員の2社から推薦もあり入会を許可するものとし、本理事会で審議をお願いすることとなり、入会の書類一式を出席理事全員で確認した。

（記）第2回運営委員会

日時：2月6日（木） 10時より

場所：協会会議室

審査：株式会社EcoBuilds（エコビルズ）

入会希望は、当協会の事業の趣旨に賛同すること。

推薦社員は福井ビル管理㈱、大広ビル管理㈱の2社

添付書類は企業調書、履歴事項全部証明書、定款、労働保険料確定書類(写)

審議の結果、議長は議案を諮り、4月1日付で入会することを出席理事満場一致で承認した。

◆第2号議案 その他の事業の変更届出の承認について

廣瀬会長の代理で福岡事務局より説明がされた。その他の事業（相互扶助等事業）番号他1会員相互の親睦を図るための厚生事業の事業概要に以下を追加するため、ご承認をいただきたい。

「会員相互の親睦を深め協会事業の伸展を図ることを目的とする親睦会（福清会）に対し、情報交換会または研修旅行の費用を一部補助する事業」

審議の上議長は議案を諮り、原案どおり出席理事満場一致で承認した。

◆第3号議案 令和7年度事業計画書（案）の承認について

◆第4号議案 令和7年度収支予算書（案）の承認について

関連性があることから一括上程され、木下副会長の指名により福岡事務局から説明がされた。

事業計画については従来どおりの事業を実施するが、変更点は以下のとおり。

1. 公益事業1 教育研修支援事業

ビルクリーニング技能競技会は、公益社団法人全国ビルメンテナンス協会（以下、「全国協会」という）が主催する全国ビルクリーニング技能競技会（以下、「全国競技会」という）の福井県地区予選を兼ねているが、令和7年度は全国協会が全国競技会の開催形態を見直し地区予選会を廃止したため、第21回ビルクリーニング技能競技会については休止とする。また新しい開催形態での全国競技会を視察することとする。

2. 共通事業1 会員相互の親睦を図るための厚生事業

会員相互の親睦を図るための厚生事業に親睦会「福清会」への費用補助を追加する。

3. 管理部門

協会ホームページのサイト保守バージョンアップ作業、SSLサーバー証明書取得に係る作業を実施する。

収支予算書は、以下について昨年度予算との増減の説明がされた。

1. 収入の部では、令和6年度は新型コロナウイルス感染拡大による複数年にわたる事業中止の影響による繰越金の増加により通常会費を10%減額したが、当年度計画も予定どおり実施できていることから令和7年度は通常会費に戻すこととしたこと、および1会員増により、1,536千円の会費収入増。事業収入においては、こども絵画コンクールの全国協会助成分を見込み計上することにより250千円の増額となる。
2. 支出の部では事業費が533千円増額、管理費が457千円の減額となる。  
事業費では、ビルクリーニング技能競技会休止による減額はあるが、資機材講習会の資機材種類等の追加等による増額、北陸三県BM経営者研修会の負担金増、また共益事業では福清会への補助を追加増額となる。管理費では、退職金積立の差額計上による減額、新聞広告の増額、令和6年度に計上した協会ホームページのシステム改修に係る作業一部終了による減額、調査研究費について他県事業調査を令和7年度は実施なしとしたため減額となる。

議長は議案を諮り、原案どおり出席理事満場一致で可決した。

◆第5号議案 第14回社員総会の日時、場所、目的事項等

内田総務委員会担当理事は、第14回社員総会を下記要領で招集するため、定款に基づき理事会で決議したい旨の議案説明をした。

なお、社員総会の開催日に令和7年度協会功労者・永年勤続者の表彰式および懇親会を実施するため日程を説明した。

<社員総会>

日 時 令和7年5月29日(木)15時より

場 所 福井県織協ビル 6F 602 研修室 〒910-0005 福井市大手3-7-1

- 目 的
- ・令和6年度事業報告書(案)並びに決算報告書(案)の承認
  - ・任期満了による役員改選並びに全協代議員の選出
  - ・令和7年度事業計画並びに収支予算の報告
  - ・その他報告事項

<表彰式>

日 時 令和7年5月29日(木)16時30分より

場 所 福井県織協ビル 6F 602 研修室

<懇親会>

日 時 令和7年5月29日(木)17時30分より

場 所 福井県織協ビル 10F ホールB


議長は議案を諮り、原案どおり出席理事満場一致で可決した。

【報告事項】


(1) 事務局報告：福岡事務局

2月6日(木)に第1回選挙管理委員会が開催され、委員長に第一警備保障(株)代表取締役 長谷川朋弘氏、副委員長に(有)ヤマツボ代表取締役 坪川光氏が選出された。今後の日程については以下のとおり。

選挙日程公表 3月18日(火) 選挙公示 3月19日(水)




第2回選挙管理委員会 4月23日(水)



候補者名簿公表 5月7日(水) 承認決議 5月29日(木)

また常設委員会についても5月末で任期満了となるため、3月下旬に新委員の推薦について会員宛に依頼する予定である。



(2) 会長報告：木下副会長（廣瀬会長代理）

先日、中部北陸地区本部会議がZoomにて開催され、廣瀬会長が出席した。中部北陸地区本部では能登半島地震災害を踏まえて7県（静岡、愛知、富山、石川、福井、岐阜、三重）災害発生時広域相互応援協定（案）を作成した。運営委員会にて追加、補足等がないか検討するよう指示がなされた。


また、こども絵画コンクールについて全国協会は、地区協会を主体に実施する方向を考えているが、すぐにではなくいろいろな面から検討を重ねている最中であるとのことなので、令和7年度については従来通り実施の予定である。

(3) 委員長会：木下副会長


特になし。




(4) 運営委員会：吉田担当理事




① 11月9日に静岡県BM協会が実施する「学校出前清掃教室」の事業に対し、運営委員会の鳴崎委員長と鈴木委員とで視察を行った。内容については委員長より提出のあった実施報告書のとおりである。

- 
- ・当日は、11時から12時35分の実施であったが、前もって段取りしており午前中で終了している。
  - ・対象は小学校高学年、1学年100人未満としており、あまり規模が大きいとスケジュール調整が難しいようである。
  - ・静岡県は横に広いためエリアを決めて実施、市町村教育委員会に打診し毎年校長会から学校を紹介されて実施している。
  - ・体育館にて、清掃の目的やタオル・ほうき等を使用した清掃作業の実演講座をやり、それと並行して協会員が分かれてトイレ清掃を行っている。
  - ・毎回参加している協会員の方もいて、先生として小学生への対応にも慣れており、授業としてスムーズに行われている。
  - ・期待される効果として、県内の小学生や小学校関係者に清掃についての学びの機会を提供し、それによって将来的には就業に結び付けられればと考えており、協会員に対してもビルメンテナンス業の重要性を再認識する機会となっている。
  - ・福井県で実施するとなるとどの委員会が担当するかということもあるが、予算的には静岡県を参考にしてもそれ程かからないと思われる。期待される効果を考えると意義のあることであると思う。



② 永年勤続者表彰被表彰者の募集を行ったところすぐに10名以上の調書が提出され、〆切を前倒した。また運営委員会では表彰規程の実施要領について変更を行ったので報告する。現在運営委員会で選考する場合、「最大10名を限度とする」となっているが、これを「10名程度とする」に変更する。予算計上は10名のままとする。表彰規程に変更はなく、運営委員会の選考取り扱いに関する実施要領の変更であるので、ここで報告するものである。



(5) 総務委員会：内田担当理事

総務委員会では、4月の清掃奉仕活動について例年どおり桜まつり後のゴミ拾いボランティアを考えており、現在委員長が福井市観光推進課と協議中である。本年桜まつりは3月22日から4月6日開催の予定で、終了日翌日の4月7日に実施を検討している。

(6) 広報委員会：事務局（下中担当理事代理）

資機材講習会については、今までよりも少し規模を大きくする予定で現在賛助会員と打合せ中である。資機材の種類等も増やしての実施を考えており、時期は例年の5~6月よりも少し後ろ倒しになる予定である。

(7) 教育研修委員会／労働安全委員会：會澤担当理事

前回の理事会で申し上げたが、貯水槽従事者研修の講師については、労働安全衛生コンサルタントの岸田先生にご快諾をいただいたので、今年度は10月8日実施の予定で調整していく。

(8) 青年部会：木下副会長

2月4日に新春賀詞交歓会を実施した。参加者は21社40名。顔ぶれもガラリと変わっており若い人たちが集まってくれた印象であった。今回はビンゴゲームを取り入れ、景品獲得者には自己紹介他自己PRを行っていただき、大変盛り上がりを見せ有意義な時間であったと思う。これからも続けていきたい。

議長は、各委員会報告について質疑の有無を諮ったところ、杉田理事より永年勤続者表彰については、推薦者多数の場合は勤続年数により絞るとよいのではないかと意見があった。

7 その他：木下副会長（廣瀬会長代理）

- ① 前回理事会にて話のあった5年ごとに検討するとしていた安全努力賞については、5年無災害企業を調査したところ、前回表彰企業とほぼ同様であった。従業員数にもかなり差がある企業を一律で判断してもあまり意味がないということで、取り止めとする。
- ② 新規事業については、令和8年度に実施を計画すると半年前までに変更認定申請を提出する必要がある、正に2年越しの計画となる。どこの委員会が実施するかも未定であるが、実施の場合はそれまでに協議して申請するということになる。

8 監事講評：下出監事

入会の承認ということで、協会事業にも協力していただけたと思うので喜ばしいことである。また、福清会では7年ぶりの研修旅行ということで、親睦という意味で非常に大きな貢献性があると思う。本日は、令和7年度の事業計画案と収支予算案も承認され、今後も連携と結束力をもって取り組んでいただきたいと思います。


議長から次回の第6回理事会の日程は、5月8日（木）13時30分協会会議室において開催、審議事項は令和6年度の事業報告書(案)並びに決算報告書(案)、功労者・永年勤続被表彰者の承認となると案内があった。


以上をもって議案の審議等を終了したので、14時40分議長は閉会を宣言し、解散した。


以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した全役員は署名押印する。

令和7年2月18日


理事 木下 勝元 


同 杉田 剛彦 

同 内田 新 

同 中村 圭吾 

同 會澤 秀信 

同 吉田 保裕 

監事 下出 隆嗣 

同 松島 和彦 